



# きいんぐみ クラスだよ!



令和2年9月15日(火) 担当：佐喜真吉乃

8月からの家庭保育・保育時間へのご協力ありがとうございました。

「先生〇〇ちゃん来てるよ」「お集まり人がたくさんになったね」と子ども達も再会を喜んでます。9月・10月は体を思い切り動かし、お友達・先生と一緒に遊んで楽しい!とねらいをもち運動遊び・集団遊びを経験させていけるよう関わります。

久しぶりの登園で緊張している子、不安を感じている様子もありますが、個々によりそいながら少しずつ園生活のリズムをとりもどせるよう関わりたいです。園でも、集団遊びで密にならないよう人数の配慮をとり、手洗い・うがい・消毒を徹底しながら保育をすすめていきます。家庭保育中、子どもたちの様子等気になることがありましたら、担任までお声掛け下さい。

## きりりチームのようす

## なごみチームのようす

「せんせい!水遊びしたい!!」と、天気の良い日は毎日水遊びを園庭で楽しんでます。着替えの準備・荷物の片付け等も自分ですすめていけるようになり成長を強く感じます。

子どもたちが楽しんだのは、泥だらけの洋服をみたらきっと想像できるのではないのでしょうか。いつもお洗濯、準備をしていただきありがとうございます。

**運動遊び**・室内で過ごす時間が長くなり子どもたちの体力・筋力がおちていることが気になってませんか?今年度はコロナの状況もあり、運動会が中止となりましたが、ハードルや、フープ、かけっこ等少人数で、個々の発達にあわせた運動遊びが展開できるよう計画をたてすすめています。

運動会ごっこでは、楽しい雰囲気“身体を動かして楽しい!”と感じれるように関わりたいです。

今までは、遊びに夢中になり畳むのを忘れ、汚れ物袋に入れてしまう子も多かったのですが、今では自ら進んで衣服を丁寧にたたむことができるようになり習慣となりました。

食事面では、トレーをつかって自分の席まで配膳することに挑戦しています。あわててしまう子もこぼさないようにゆっくり歩いて配膳することを意識しています。

「おにいちゃん、おねえちゃんみたいだね。かっこいいね」と伝えると、とても嬉しそうにしています。

少しずつですが、1人でできることが増え子ども達は自信をもち、新しいことにも「自分でできるかも。先生やお友達と一緒になら、楽しいな」と感じ挑戦できるようになれるよう励まし関わります。

## おじいちゃん・おばあちゃんだいすき♪

9月21日は敬老の日。お集まりの時間で、お父さんの日・お母さんの日があるように、おじいちゃん・おばあちゃんにありがとうを伝える日。敬老の日があることを伝えました。「ばあばやさしいんだよ」「遠くにいるよ」「お菓子かってくれる」と、おじいちゃんおばあちゃんのお話をたくさん聞くことができました。「敬老の日、大好きなおじいちゃん、おばあちゃんにプレゼントつくってあげない」との声かけに皆大興奮!手をあげ、「お花あげたい」「写真も!」と続々にすてきなアイデアがでてきました。皆のアイデアをあわせた秘密のプレゼントを一人一人が集中して製作しています。



## HUGは子育ての原点。ぎゅ～ってしてますか?

“HUG”。抱きしめるだけで元気になって忘れかけてた愛や思いやりの気持ちを取り戻してくれます。胸がいっぱいで伝えきれないときにもただ黙って抱きしめていいのです。子どもの頃に抱きしめられた記憶は心の奥のどこかに永遠にのこります。それが、優しさや、思いやりそしてすべての人や物に対して慈しみとなって、その輪が波紋をひろげていくのです。

子どもはお父さんや、お母さんにぎゅっとされるのが大好きです。長い時間抱きしめなくても、1日1回は気持ちを込めて、ぎゅっと抱きしめてみてください。

子どもは抱きしめられることによって、愛されている実感がわき、安心感や信頼関係を得るそうです。子どもだけでなく、大人も癒されているんです。

私の子どもたちも、HUGが大好きです。仕事や家事に追われる日々ですが、私は保育園から帰宅したとき、一人一人と“おかえり～今日も楽しかったね。”と一日怪我もなくすごせたことに感謝しながら抱きしめるようにしています。不思議ですが、私自身がその瞬間ホッと癒されているんですね。

一日一回のHUG。実践してみてもいいでしょうか?

※参考文献：HUG：発行者：日本保育協会青年部 広報部会 著者：HUGプロジェクトチーム  
LOVINGHUG 発行所：柳瀬秀基 発行所：柳瀬ワイチ株式会社